

1) 平成30年度在宅医療・介護連携推進事業報告について

①在宅医療・介護連携推進事業の事業項目と取組例について（別紙）

②平成30年度の主要な取り組みについて

日時	内容	講師等	参加人数
6月19日（火） 13時30分から	在宅医療・介護連携推進懇談会		10名
8月9日（木） 13時から	在宅医療・介護連携推進研究会		東濃圏域 の市町
12月4日（火） 13時30分から	多職種連携会議	小規模多機能ホーム いちにのさん 梅村奈美子看護師	61名
12月16日（日） 13時30分から	市民講座 「なんとめでたいご臨終」	医療法人聖徳会 小笠原内科・岐阜在宅 ケアクリニック 院長 小笠原文雄氏	186名
平成31年 1月24日（木） 19時から	専門研修 「残薬の考え方」	瑞浪市薬剤師会 会長 山田秀樹氏	54名
平成31年 1月31日（木） 13時45分から	在宅医療・介護連携推進研究会	岐阜市地域包括支援 センター南部 入学佳宏氏 「岐阜医療圏内の退院支 援ルールについて」	東濃圏域の市 町及び医師会 はじめ関係団 体

市民講座アンケートについて（報告）回収：135名

【性別と年代】

性別／年代	全体	40歳未満	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
男性	25	0	0	1	4	12	8
女性	110	3	5	16	31	45	10

【属性】

属性／年代	全体	40歳未満	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
市民	92	1	1	6	24	45	15
専門職	19	2	3	8	4	2	0
市外	22	0	1	2	7	9	3

【講演内容について】

内容／年代	全体	40歳未満	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
理解できた	82	1	5	16	23	30	7
まあ理解 できた	37	2	0	1	7	20	7
あまり理解 できなかった	0	0	0	0	0	1	0

【最期を迎える考え方について】

考え／年代	全体	40歳未満	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
自宅	83	3	2	8	21	38	11
病院・施設	13	0	1	0	1	6	5
よく分から ない	31	0	2	7	10	11	1
その他	5	0	0	2	2	1	0

【そう考える理由について】

理由／年代	全体	40歳未満	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
住み慣れた 自宅がいい	71	2	5	7	19	33	8
家族に負担を かけたくない	37	0	2	5	10	14	6
よく分から ない	13	0	0	1	4	7	1
その他	5	0	0	2	0	2	1

③相談実績について

【医科】地域包括支援センター内に在宅医療・介護連携支援コーディネーター1名を配置

相談元		相談内容	
ケアマネジャー		医療機関または訪問診療・往診に関する事	
医療機関	16	歯科医療機関または訪問歯科診療に関する事	(79)
介護施設		薬局または訪問薬剤指導等に関する事	
歯科医師		訪問看護に関する事	
市民	1	地域包括支援センターまたは居宅介護支援事業所に関する事	
		介護サービスに関する事	17
計	17		17

背景には、末期がん、キーパーソンの欠如等にて、病院相談員からの相談が多かった。

【歯科】瑞浪市在宅歯科医療連携室運營業務を瑞浪歯科医師会に委託

相談元		訪問歯科診療依頼	
ケアマネジャー	7	介護施設	33
医療機関	7	病院	35
介護施設	4	在宅	11
歯科医師	4		
市民	5		
計	27		79

(ケアマネジャーからの相談内容)

- ・口腔内の乾燥と赤みがかっている。
- ・食後に前歯のブリッジがなくなっている。誤飲した可能性あり。
- ・義歯の手入れの方法について
- ・在宅での口腔ケアについて
- ・認知症があり、歯科医院の通院が困難

(病院からの相談内容)

- ・ 入院患者への訪問歯科診療の依頼

(介護施設からの相談内容)

- ・ 入所者への訪問歯科診療の依頼
- ・ 口腔衛生管理体制加算をとるための方法について

(その他)

- ・ 障がい施設からの口腔衛生管理の相談